

第84回紫紺倶楽部

江戸川柳の世界 ～あの北斎も川柳ファン！～

今回は、江戸中期から親しまれてきた川柳を取り上げます。江戸・浅草で生まれて、世界最大級の都市・江戸で盛んになった経緯から、タイトルを「江戸川柳の世界」といたしました。

親子の情から、人情、街の風景、そして男女の仲・・・さまざまな事柄を取り上げて江戸時代中期に生まれた川柳。川柳の人気は、21世紀になっても「サラリーマン川柳」「OL川柳」「シニア川柳」などの新しいジャンルを生み出して広い世代に親しまれています。

江戸時代、一般庶民から大名まで、実に幅広い川柳愛好者がいたことは知られていますが、浮世絵師・葛飾北斎も川柳に魅せられて一人だったのですね。

ゲストには、川柳発祥の地に縁の深い内田博柳・島田賢太郎のお二人を迎えます。

ゲストのプロフィール

敬称略

内田博柳（うちだ・はくりゅう）

1936年東京都台東区生れ。台東川柳人連盟理事長、川柳学会理事などをつとめる。かたわら、各地で開かれる句会で選者をつとめ、川柳愛好者拡大に寄与している。

島田賢太郎（しまだ・けんたろう）

1945年東京都杉並区生まれ。事業のかたわら、絵師葛飾北斎の研究を続けている。台東区生涯学習北斎研究会顧問。

川柳とは

江戸中期、柄井川柳（1718～1790）によって盛んになり、明治以後も高い人気を保っている。初代川柳の墓は、台東区蔵前の龍宝寺にある。

| | |
|-----|---|
| 会場 | 明治大学（駿河台キャンパス）リバティタワー地下1階 1001教室 |
| 日時 | 6月16日（日） 13時30分開場 14時00分開演 |
| ゲスト | 内田 博柳（台東川柳人連盟理事長） 島田 賢太郎（台東区生涯学習北斎研究会顧問） |
| 入場料 | 2,000円（税込） |
| 主催 | オリオンプロモーション |
| 協力 | 台東川柳人連盟 |
| 協賛 | カゴメ株式会社 |

紫紺倶楽部事務局
嶋 丈太郎

お問い合わせは

携帯090-1702-5076

☎&FAX03-3689-9732

メール shimajyo.oriopro@nifty.com

まで